# 債権発生請求(債務者請求)

### ❖ 概要

- ✓ 債務者として電子記録債権の発生を請求します。
- ✓ 担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで発生記録請求が完了します。
- √振出日(電子記録年月日)は当日または未来日付を入力することができます。
  なお、未来日付を入力した場合は予約請求となり、入力した日付が発生日になります。
- ❖ 事前準備
  - ✓ 取引先の情報を事前に準備してください。
- ▶ ログイン後、トップ画面の<mark>債権発生請求</mark>タブをクリックしてください。
  - 1. 債権発生請求メニュー画面





<mark>債務者請求</mark>ボタンをクリックしてください。



2. 発生記録(債務者請求)メニュー画面



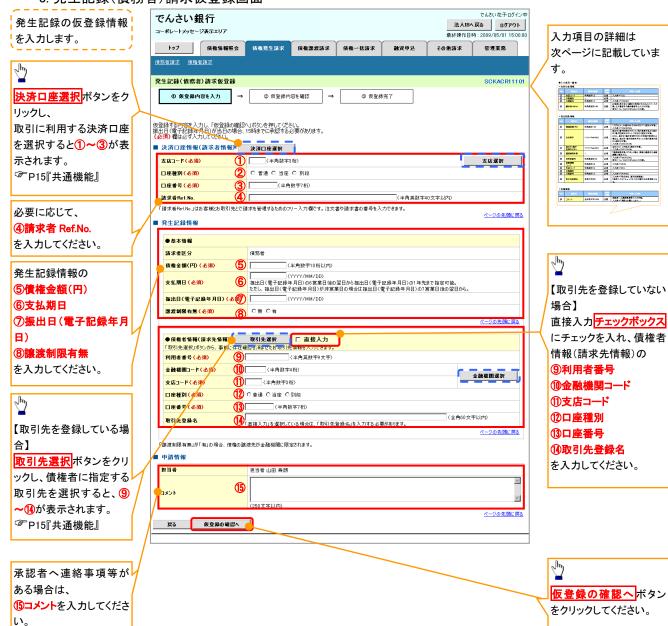
発生記録の登録または、取消を選択します。



登録ボタンをクリックしてください。



### 3. 発生記録(債務者)請求仮登録画面





## ❤取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は 『P51『取引先管理』

## ●入力項目一覧表

## → 決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容·入力例
1	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「123」
2	口座種別	_	必須	ラジオボタンにて選択する。
3	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「1234567」
4	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .() - のみ入力可能。

## **→ 発生記録情報**

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
(5)	債権金額(円)	半角数字(10)	必須	1万円以上、99億9999万9999円以下で指定が可能。 入力例=「1234567890」
6	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	振出日(電子記録年月日)を含む7銀行営業日目の翌日から1年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例=「2012/05/06」
7	振出日(電子 記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後まで指定が可能。 入力例=「2011/05/06」
8	譲渡制限有無	_	必須	ラジオボタンにて選択する。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先を金融 機関に限定する。
9	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例=「ABC012345」 英字については大文字のみ入力可能。
10	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例=「9876」
11)	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「987」
12	口座種別	_	必須	ラジオボタンにて選択する。
13	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「9876543」
14)	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例=「株式会社 電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。

## → 申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
15)	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力 欄。 入力例=「承認をお願いします。」



#### 4. 発生記録(債務者)請求仮登録確認画面



内容を確認し、仮登録を実行します。



入力内容に問題がなければ、 <mark>チェックボックス</mark>にチェックを入れてくだ さい。

チェックを入れていない場合、仮登録の 実行はできません。





<mark>仮登録の実行</mark>ボタンをクリックしてくだ さい。



### 5. 発生記録(債務者)請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が 決定します。**請求番号**は、この請求を 特定するための番号となりますのでご 留意ください。



<mark>印刷</mark>ボタンをクリックし、帳票を印刷し てください。

印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。

☞P15『共通機能』



✓ 仮登録の完了となります。

### ※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。

- ✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
- ✓ 承認者の手順については、<sup>②</sup> P90『承認/差戻しの手順』